

玉井小だより

平成27年4月13日
大玉村立玉井小学校
TEL (48) 3302
発行者 校長 佐藤一男

平成27年度がスタートしました

4月6日(月)に平成27年度の入学式を行い52名のピカピカの1年生が入学いたしました。

今年度は全校児童284名でスタートすることになりました。

子どもたちも新しい出会いと、新しい環境の中で目をキラキラ輝かせていました。この目の輝きを1年間持続させるべく全職員一丸となって頑張っていきます。

保護者の皆様方のご理解ご協力のほどよろしくお願いたします。



【1年生、しっかりと話を聴いていました】

【平成27年度玉井小学校 教職員】

職・担当	氏名	職・担当	氏名
校長	佐藤 一男(清明小より)	6年1組	遠藤 雅憲
教頭	永峯 秀桐	6年2組	薄 多美子(西袋二小より)
教務主任	阿部 俊之	玉っ子サポートルーム1	鈴木 賢一
1年1組	青木 武子	玉っ子サポートルーム2	阿部 俊之
1年2組	遠藤 三枝子	〃 副担任	齋藤龍一郎(大山小より)
2年1組	鈴木 敬子	専科	塩田 喜彦
2年2組	小林 道子(岩井沢小より)	養護教諭	木幡 里香
3年1組	山口 美由紀	主査	伊藤 輝一
3年2組	植木 忠佑(新採用)	用務員	國分 金男
4年1組	齋藤 みちる	支援員	渡邊 八千代
4年2組	齋藤 文	支援員	佐久間 法子
5年1組	佐藤 美樹	給食補助	高橋 亮子
5年2組	宍戸 和介	外国語指導助手	カルロス

() は前勤務校

お知らせ

今年度最初の授業参観が次のとおり予定されています。子どもたちは、家の人に見てもらうのを何よりも楽しみにしています。見てあげて、よかったところをほめてやってください。ほめることで子どもたちは伸びていくと考えています。

たくさんのおみなさまの参観をお待ちしております。

- 日時：4月22日(水) 午後1時25分から
- 内容：授業参観① PTA全体会 PTA専門委員会① 企画委員会①

教育目標

わたしたち玉井小の教職員は次の目標に向けて心を一つにして取り組んでまいります。

『自分やふるさとに誇りをもち、夢や希望に向かう子ども』

- ◎ 自ら考える子ども
- ◎ 心豊かな子ども
- ◎ たくましい子ども

【重点目標】

- 進んで学び、学んだことを活用することができる子ども
- 自分やふるさとを大切にできる子ども
- めあてをもって、体力の向上に努める子ども

【教育活動の基盤】

『人権教育』・・・自分の大切さとともに、他の人の大切さを認めることができ、それが具体的な態度や行動に現れるようにする。

編集後記

先週4月9日（木）は「欠席が0（ゼロ）」でした。新年度第1週目にして素晴らしいことだと思います。

入学式や始業式でも「『雨にも負けず 風にも負けず 雪にも夏の暑さにも負けず』登校しましょう」と子どもたちに話しました。

子どもたちが自分の夢や希望を実現していくためには、どうしても「じょうぶな身体」が大切にります。

「健康がすべてではないが、健康でなければすべては始まらない」という言葉もあります。

この『雨にも負けず』の詩を書いた宮沢賢治（1896年－1933年）は岩手県花巻市に生まれ、学校の先生をしたり、農業指導をしたりしながら、童話や詩を書いた人です。

賢治は肺炎で37歳の若さで亡くなります。農業のため、子どもたちのためにたくさんやりたいことがあった賢治ですから、さぞ無念だったことと思います。「みんなが幸せになるために役に立ちたい」、それなのに自分は身体が弱く、年老いた親の世話になって生きるしかない。それが歯がゆくてならなかったのだと思います。「じょうぶな身体をもちたいな・・・」という切ないほどの賢治の思いが伝わってくるようです。

お子さんと一緒にこの『雨にも負けず』を読んでいただけたらうれしく思います。そして子どもたちが暗

記するまで読んでくれたら、それはその子にとって一生の財産になると思っています。

雨にも負けず
風にも負けず
雪にも夏の暑さにも負けぬ
丈夫なからだをもち
欲はなく
決して怒らず
いつも静かに笑っている
一日に玄米四合と
味噌と少しの野菜を食べ
あらゆることを
自分を見聞きし分りに
よく聞かずに
よく聞かずに
野原の松の林の陰の
小さな萱ぶきの小屋に
東に病気の子どもが
行って看病してや
西に疲れた母あれば
行ってその稲の束を
南に死にそうならあ
行ってこわがらなく
北に喧嘩や訴訟があ
つまらないからやめ
日照りの時は涙を流
寒さの夏は涙を流し
みんなの夏は涙を流
褒められぬと呼ばれ
苦にもされぬと
そうにもされぬと
わたしはなりた

宮沢賢治

